

学校だより太田

平成28年5月号 和歌山市立太田小学校

新緑が濃くなり、春のさわやかな風に鯉のぼりが泳いでいます。

さて、今年度の始業式には、子どもたちに3つのことをがんばろうと話をしました。それは、「あいさつを元気よくしよう」、「友達を大切にしよう」、「そうじをがんばろう」の3つです。この3つのことをがんばって、きれいな、楽しい、活気のある学校を子どもたちとともに、作っていききたいものです。

1年生は入学してから約3週間がすぎ、給食も始まり、学校生活にも慣れ、すっかり太田っ子の一員です。

4月27日に、2年生のお兄さん・お姉さんとペアになり、学校にある教室を案内してもらう「学校探検」を行いました。校舎の3階まで上り音楽室などを探検して、各教室で先生からサインをもらいました。いろいろな教室があり、驚いたことでしょう。

4月28日には、児童会委員さんが計画してくれた「1年生を迎える会」がありました。1年生は、一人ひとりがマイクをもって自分の名前や好きなものについて自己紹介をしました。そして、歌をしっかりと歌いました。

入学式には、6年生のみ参加でしたので、1年生から6年生まで全員そろって体育館に集まるのは、はじめてでした。

在校生からは、歌のプレゼントをしました。太田小学校の子ども達は、とても歌が上手です。上級生になると、それまでの元気な声から美しい声で歌うことができます。体育館いっぱいに歌が響きました。

プログラムの「こんなに大きくなるんだよ。」では、1年生と6年生のバレシューズや体操服を見せてくれました。大きさの違いを見た児童からは、「うわー、全然違う！」との声が出ました。6年間でからだも心もこんなに成長するんだなと実感しました。1年生は、6年生からのプレゼントの手作りメダルを首にかけてもらい、全校児童みんなで仲良く「貨物列車」をしました。どの子もみんな、にこにこ顔でした。